

議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和 7 年 11 月 26 日（水） 17：30～18：00
会 議 名	令和 7 年度 第 4 回手術部連絡協議会
場 所	日亜ホール White（小）
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	別紙のとおり
陪 席	別紙のとおり

議 事

・協議事項

（1）稼働状況について

手術部川西助教より、資料 1-1～1-5 を基に説明があった。9 月、10 月いずれも高い稼働率を維持できている。また、引き続き、適正な予定手術時間の入力に協力いただきたい。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

（2）その他

①年末のシステム停止時の運用方法について

滝沢部長より、資料 2-1 を基に説明があった。12 月 29 日（月）16 時から 24 時間、病院情報システム更新に伴い、システムが停止する。その際の全身麻酔手術の運用を示している。基本的には紙運用、電話連絡となる。システム停止期間中は、できれば手術は避けていただきたいが、緊急時はこの限りではないため、当運用での対応をお願いしたい。

手術部川西助教より、紙運用について説明があった。疑義があれば伝票を基に各診療科に問合せが来る形になる。また、紙運用は災害等でシステムが停止した際にも同様の運用となるので、この機会に確認いただきたい。

原田委員より、手術検査指示書に関しては、病院 HP の院内職員向けページに紙伝票類の原本があるので、そこから出力、使用するよう周知依頼があった。

藤本委員より、紙運用の用紙について、病棟になれば手術部まで問合せいただくよう説明があった。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

②年末のシステム停止時の全身麻酔手術の運用－中央放射線部編

手術部川西助教より、資料 2-2 を基に説明があった。中央放射線部では、手術連絡票や手術申込及び通知書の使用はするが、後々オーダーリングしてからオーダを飛ばす点、放射線技師へ連絡する点等、運用が異なる部分があるので確認いただきたい。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

③長時間手術並列時の人員確保問題について

手術部川西助教より、資料 3 を基に説明があった。資料 3 の手術枠 02、手術枠 03 のような長時間手術並列時は、人員確保が難しく、別の予定手術から人員を配置しなければならない状況が出てくる。このような事例が起こることを未然に防ぐためにも、可能な限り長時間手術は分けて入れるよう配慮いただきたい。また、やむを得ず長時間手術が重なった場合は、人員を欠く可能性が起こり得ることを承知いただきたい。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

④手術入室時間調整に関する協力のお願い

滝沢部長より、資料 4 を基に説明があった。手術部にて緊急手術の部屋が確保できなかった事例に関しての周知文書である。例年よりも手術件数が増加しているなかで、かなり過密なスケジュールで手術室の運営を行っているため、手術予定が組まれた後に診療科の都合による調整、変更は避けていただきたい。本文書は、各診療科長、各病棟医長宛てに発出し、病院運営会議、診療科連絡会でも周知を予定している。

藤本師長より、生命に関わるような緊急手術を優先して入れると、予定手術患者の入室が遅れる可能性があることを了承いただきたいとの説明があった。

手術部川西助教より、入室時間の調整が必要な場合は、あらかじめ手術オーダーにその旨を入力いただくか、調整の際に伝えるよう協力依頼があった。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

⑤放射線部緊急呼び出しシステムについて

安全管理部池本部長より、資料 5 を基に説明があった。2021 年 7 月に中央放射線部で重大なインシデントが生じたことを基に、整備されたシステムである。以後 4 年が経ち、本システムの目的、運用が風化しつつあることを危惧している。放射線部でもどのように使用していくのか、運用を定めた後に改めて本システムについて、手術部でも周知したいと考えている。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

⑥手術部安全対策マニュアルについて

富山副部長より、資料 6 を基に説明があった。手術部安全対策マニュアルを作成し、病院情報システム上の ALL 共有、手術部フォルダ内に保管している。気づいた点等あれば、適宜修正を行うので連絡いただきたい。

本件について、各委員からの異論はなく、承認された。

・報告事項

(1) 感染制御部より：2025 年度上半期 針刺し・切創、皮膚・粘膜曝露報告について

後藤委員より、資料 7 を基に報告があった。上半期は針刺し・切創 9 件、皮膚粘膜曝露 1 件であり、例年と大きな変化はなかった。針刺し・切創の原因器材は、縫合針が最も多く、器材使用中、受け渡し時に発生することが多くみられた。慣れない環境での周囲の状況確認や相手とのコミュニケーション等の注意をお願いしたい。また、手術室に入るときは必ずゴーグルを着用するよう徹底いただきたい。

【次回開催予定：令和 8 年 1 月 21 日（水）17：30～（日垂ホール White 小）】

2025年度 手術部連絡協議会委員名簿

※徳島大学病院手術部規則第 4条第2項に基づく

R7.11.26

所 属		委員氏名 (関係副科長・副部長)	出 席	代理者又は陪席者氏名	代理出席 又は陪席
手 術 部 部 長 * 第 1 号		滝沢 宏光	○		
関係診療科の副科長及び関係中央診療施設等の副部長 * 第2号及び申合せ	循 環 器 内 科	山口 浩司		高橋 智紀	○
	血 液 内 科	藤井 志朗		曾我部 公子	○
	心 臓 血 管 外 科	菅野 幹雄		松本 遼太	
	食 道 乳 腺 甲 状 腺 外 科	井上 聖也		三崎 万理子	○
	呼 吸 器 外 科	鳥羽 博明			
	泌 尿 器 科	山本 恭代		楠原 義人	○
	消 化 器 ・ 移 植 外 科	齋藤 裕	○	柏原 秀也	
	小 児 外 科 ・ 小 児 内 視 鏡 外 科	森 大樹		齋藤 裕	○
	眼 科	柳井 亮二		篠原 輝実	
	耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科	佐藤 豪		近藤 英司	戸村 美紀
	整 形 外 科	西庄 俊彦		眞鍋 裕昭	○
	皮 膚 科	村尾 和俊		中島 美世	
	形 成 外 科 ・ 美 容 外 科	安倍 吉郎		峯田 一秀	戸田 皓大
	脳 神 経 外 科	島田 健司		高麗 雅章	○
	麻 酔 科	角田 奈美	○	笠井 飛鳥	
	精 神 科 神 経 科 ・ 心 身 症 科	中瀧 理仁		増田 太利志	
	小 児 科	杉本 真弓	○	本間 友佳子	
	産 科 婦 人 科	吉田 加奈子		乾 宏彰	○
	歯 科 口 腔 外 科 （ 口 腔 内 科 ）	青田 桂子		可児 耕一	
	歯 科 口 腔 外 科 （ 口 腔 外 科 ）	工藤 景子		上杉 篤史	○
	歯 科 口 腔 外 科 （ 歯 科 麻 酔 科 ）	高石 和美		藤田 創詩	○
	手 術 部	富山 芳信	○	川西 良典	○
	放 射 線 部 * 医 科	音見 暢一		新井 悠太	
	放 射 線 部 * 歯 科	前田 直樹		近藤 智之	○
	救 急 集 中 治 療 科	板垣 大雅		百田 和貴	
	輸 血 ・ 細 胞 治 療 部	曾我部 公子	○	藤井 志朗	
	安 全 管 理 部	大坂 朱美	○	山口 真理	
	感 染 制 御 部	後藤 さおり	○		
	物 流 セ ン タ ー	近藤 武	○		
副 看 護 部 長 * 第 3 号		原田 路可	○		
手 術 部 看 護 師 長 * 第 4 号		藤本 理恵子	○		
物 流 セ ン タ ー 副 看 護 師 長 * 第 4 号		(兼任 原田 路可)	－		
手 術 部 副 看 護 師 長 * 第 5 号		池添 照代			
医 事 課 副 課 長 * 第 6 号		藤原 慶一	○		
ME 管 理 セ ン タ ー 臨 床 工 学 技 士 * 第 7 号		坂東 直紀			

陪席

安全管理部 部長
医療支援係 係長
医療支援係 係員

池本 哲也
高橋 久美子
阿部 佑奈

・協議事項

(1) 稼働状況について

- ① 9月分は報告済。10月分は別紙参照。 【資料 1-1～1-5】

(2) その他

- ① 年末のシステム停止時の運用方法について 【資料 2-1】

- ② 年末のシステム停止時の全身麻酔手術の運用—中央放射線部編 【資料 2-2】

- ③ 長時間手術並列時の人員確保問題について 【資料 3】

- ④ 手術入室時間調整に関する協力のお願い 【資料 4】

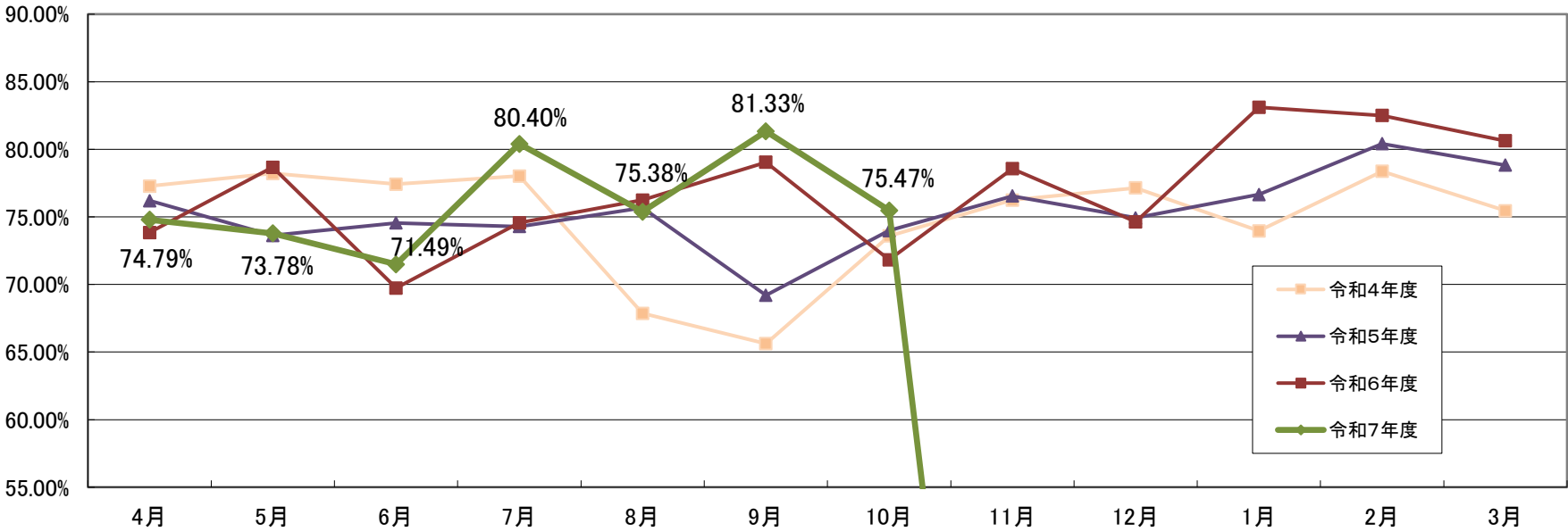
- ⑤ 放射線部緊急呼び出しシステムについて 【資料 5】

- ⑥ 手術部安全対策マニュアルについて 【資料 6】

・報告事項

- (1) 感染制御部より：2025 年度上半期 針刺し・切創、皮膚・粘膜曝露報告について 【資料 7】

令和4年～令和7年度 手術室稼働率の推移(手術室数に対する稼働率)



手術室番号	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1－A	109.90%	118.49%	95.40%	111.02%	98.78%	94.95%	95.46%						103.41%
1－B													
2	80.08%	95.58%	96.33%	84.64%	94.85%	107.15%	92.65%						92.85%
3	83.85%	73.56%	68.98%	85.64%	78.60%	89.02%	87.27%						81.08%
4	73.09%	69.56%	64.34%	86.62%	81.99%	81.76%	78.09%						76.55%
5	73.21%	74.96%	79.25%	78.83%	79.78%	82.05%	86.98%						79.35%
6	81.59%	78.61%	75.48%	91.41%	83.82%	83.83%	81.69%						82.41%
7	85.99%	88.26%	103.33%	91.10%	97.75%	100.86%	76.83%						91.83%
8	62.44%	58.05%	56.28%	70.43%	63.30%	76.22%	67.88%						64.98%
9	93.73%	81.80%	78.56%	85.60%	88.15%	87.52%	90.04%						86.52%
10	55.03%	64.49%	53.81%	69.48%	67.32%	69.70%	66.33%						63.72%
11	17.73%	31.42%	35.87%	40.00%	43.55%	55.56%	53.70%						39.71%
12													
13	69.26%	47.82%	41.88%	51.43%	32.92%	40.61%	33.66%						45.43%
14	82.96%	67.29%	75.65%	92.95%	68.11%	77.48%	61.85%						75.30%
15	78.16%	82.98%	75.71%	86.49%	76.39%	91.94%	84.12%						82.27%
合計	74.79%	73.78%	71.49%	80.40%	75.38%	81.33%	75.47%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	76.10%

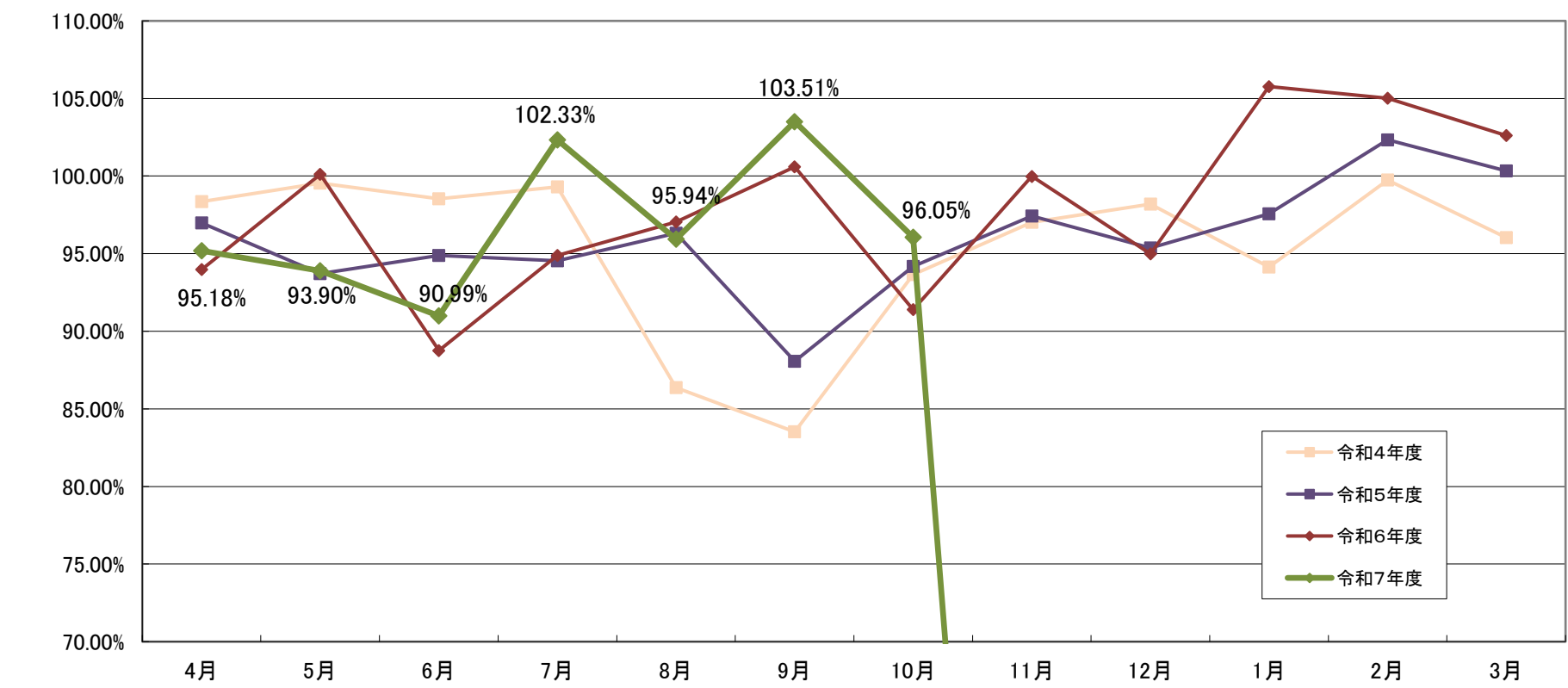
※H28.2から14室で算出

診療日数	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】 在室時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

令和4年～令和7年度 手術室稼働率の推移(列数に対する稼働率)



区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働率	95.18%	93.90%	90.99%	102.33%	95.94%	103.51%	96.05%						96.86%

※H28.2から11列で算出

診療日数	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】 在室時間÷(8時間×診療日数×列数)

令和7年度 手術室稼働率調(手術室数に対する稼働率)

手術室番号	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1-A	109.90%	118.49%	95.40%	111.02%	98.78%	94.95%	95.46%						103.41%
1-B													
2	80.08%	95.58%	96.33%	84.64%	94.85%	107.15%	92.65%						92.85%
3	83.85%	73.56%	68.98%	85.64%	78.60%	89.02%	87.27%						81.08%
4	73.09%	69.56%	64.34%	86.62%	81.99%	81.76%	78.09%						76.55%
5	73.21%	74.96%	79.25%	78.83%	79.78%	82.05%	86.98%						79.35%
6	81.59%	78.61%	75.48%	91.41%	83.82%	83.83%	81.69%						82.41%
7	85.99%	88.26%	103.33%	91.10%	97.75%	100.86%	76.83%						91.83%
8	62.44%	58.05%	56.28%	70.43%	63.30%	76.22%	67.88%						64.98%
9	93.73%	81.80%	78.56%	85.60%	88.15%	87.52%	90.04%						86.52%
10	55.03%	64.49%	53.81%	69.48%	67.32%	69.70%	66.33%						63.72%
11	17.73%	31.42%	35.87%	40.00%	43.55%	55.56%	53.70%						39.71%
12													
13	69.26%	47.82%	41.88%	51.43%	32.92%	40.61%	33.66%						45.43%
14	82.96%	67.29%	75.65%	92.95%	68.11%	77.48%	61.85%						75.30%
15	78.16%	82.98%	75.71%	86.49%	76.39%	91.94%	84.12%						82.27%
合計	74.79%	73.78%	71.49%	80.40%	75.38%	81.33%	75.47%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	76.10%

診療日数	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】稼働率＝手術時間÷(8時間×診療日数×手術室数)

令和7年度 手術室稼働率調(列数に対する稼働率)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	95.18%	93.90%	90.99%	102.33%	95.94%	103.51%	96.05%						96.86%

※11列で算出

診療日数	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1日当時間	8:00
-------	------

【計算式】手術時間÷(8時間×診療日数×列数)

2025年度各科月別件数

資料1-2

件数	8 月			9 月			1 0 月		
時間	合計	全麻	その他	合計	全麻	その他	合計	全麻	その他
消化器外科	55	54	1	56	56	0	58	57	1
	202:41	201:54	0:47	212:51	212:51	0:00	228:41	227:40	1:01
小児外科	17	17	0	14	14	0	13	13	
	38:34	38:34	0:00	23:07	23:07	0:00	25:04	25:04	
食乳甲外科	31	30	1	43	42	1	38	36	2
	87:31	86:00	1:31	149:03	147:58	1:05	136:55	134:29	2:26
呼吸器外科	26	26	0	19	19	0	24	23	1
	110:23	110:23	0:00	69:00	69:00	0:00	104:40	103:31	1:09
整形外科	78	49	29	75	46	29	79	53	26
	246:09	191:58	54:11	222:18	172:55	49:23	228:08	184:55	43:13
脳神経外科	32	31	1	39	36	3	33	29	4
	155:34	153:41	1:53	178:43	174:21	4:22	161:44	155:54	5:50
心臓血管外科	21	20	1	32	32	0	28	28	0
	98:21	97:01	1:20	174:19	174:19	0:00	131:18	131:18	0:00
泌尿器科	50	35	15	57	40	17	50	36	14
	145:17	129:28	15:49	180:40	158:46	21:54	171:24	160:08	11:16
眼科	110	25	85	115	21	94	111	14	97
	140:42	51:14	89:28	129:05	34:58	94:07	123:13	27:38	95:35
耳鼻咽喉科	30	30	0	32	32	0	28	26	2
	100:55	100:55	0:00	114:50	114:50	0:00	115:06	112:04	3:02
産科婦人科	52	37	15	60	32	28	72	42	30
	139:36	118:24	21:12	140:07	104:29	35:38	187:16	146:33	40:43
形成外科	49	34	15	44	23	21	53	24	29
	126:21	106:09	20:12	122:33	85:50	36:43	129:05	83:50	45:15
精神科神経科	2	2	0	19	19	0	12	12	0
	0:36	0:36	0:00	5:27	5:27	0:00	4:24	4:24	0:00
小児科	7	7	0	11	11	0	5	5	0
	14:02	14:02	0:00	21:55	21:55	0:00	16:08	16:08	0:00
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
その他	13	13	0	10	10	0	15	15	0
	33:53	33:53	0:00	16:40	16:40	0:00	33:11	33:11	0:00
口腔内科	12	10	2	11	9	2	10	7	3
	24:54	22:14	2:40	32:16	29:15	3:01	23:13	18:59	4:14
口腔外科	25	17	8	23	18	5	32	20	12
	59:50	51:21	8:29	69:08	63:24	5:44	84:41	66:27	18:14
その他歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00

	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻	合計	全麻	局麻
医科 合計	573	410	163	626	433	193	619	413	206
	1640:35	1434:12	206:23	1760:38	1517:26	243:12	1796:17	1546:47	249:30
歯科 合計	37	27	10	34	27	7	42	27	15
	84:44	73:35	11:09	101:24	92:39	8:45	107:54	85:26	22:28

医科歯科合計	610	437	173	660	460	200	661	440	221
	1725:19	1507:47	217:32	1862:02	1610:05	251:57	1904:11	1632:13	271:58

10月	2024年度	2025年度	前年同月差
総件数(件)	666(22日)	661(22日)	5 減
総滞在時間(時間)	1814	1904	90増

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化器外科	2023	63	54	57	48	61	53	61	61	49	49	54	53	663
	2024	60	69	52	53	53	54	62	51	68	58	51	56	687
	2025	58	64	46	67	55	56	58	0	0	0	0	0	404
小児外科	2023	8	9	10	12	25	8	12	19	20	22	14	18	177
	2024	11	11	13	18	18	10	10	14	17	16	15	18	171
	2025	19	19	13	21	17	14	13	0	0	0	0	0	116
食乳甲外科	2023	32	42	32	41	37	29	30	36	41	36	31	35	422
	2024	41	40	35	39	32	38	41	36	34	33	38	43	450
	2025	43	31	39	38	31	43	38	0	0	0	0	0	263
呼吸器外科	2023	18	26	17	24	22	19	23	25	34	22	17	23	270
	2024	20	18	21	26	22	22	28	24	27	25	21	29	283
	2025	22	17	21	18	26	19	24	0	0	0	0	0	147
整形外科	2023	55	42	69	44	73	62	48	66	57	65	54	63	698
	2024	59	66	55	68	75	73	61	70	57	64	66	58	772
	2025	59	60	64	77	78	75	79	0	0	0	0	0	492
脳神経外科	2023	32	37	37	28	38	38	38	30	34	42	37	38	429
	2024	45	39	27	44	31	33	29	56	33	43	39	49	468
	2025	45	38	49	41	32	39	33	0	0	0	0	0	277
心臓血管外科	2023	43	34	38	26	25	14	28	24	21	22	29	31	335
	2024	27	32	23	23	27	24	26	22	22	28	17	24	295
	2025	36	20	35	40	21	32	28	0	0	0	0	0	212
泌尿器科	2023	53	52	54	55	56	39	42	49	45	38	37	42	562
	2024	45	56	46	49	51	50	57	45	45	44	45	55	588
	2025	55	53	54	51	50	57	50	0	0	0	0	0	370
眼科	2023	115	94	117	92	103	94	121	83	97	106	94	104	1,220
	2024	120	120	120	131	124	113	126	151	123	128	134	127	1,517
	2025	138	135	116	125	110	115	111	0	0	0	0	0	850
耳鼻咽喉科	2023	30	26	29	36	39	27	27	33	33	32	36	40	388
	2024	40	31	38	43	35	35	44	38	44	35	32	45	460
	2025	33	27	35	41	30	32	28	0	0	0	0	0	226
産婦人科	2023	55	59	67	55	61	63	65	56	58	56	62	61	718
	2024	62	75	52	67	61	46	66	48	58	64	59	52	710
	2025	53	61	59	73	52	60	72	0	0	0	0	0	430
形成外科	2023	31	32	50	35	46	37	39	34	44	34	47	42	471
	2024	36	44	30	41	46	41	48	43	39	44	40	39	491
	2025	37	44	33	53	49	44	53	0	0	0	0	0	313
精神科神経科	2023	3	3	10	15	3	8	11	23	26	16	15	27	160
	2024	9	16	10	16	13	11	8	2	11	14	16	29	155
	2025	15	15	5	2	2	19	12	0	0	0	0	0	70
小児科	2023	7	6	11	6	10	7	4	10	5	3	5	2	76
	2024	5	2	4	3	10	5	8	6	9	5	3	4	64
	2025	7	5	2	4	7	11	5	0	0	0	0	0	41
麻酔科	2023	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2023	8	2	3	9	12	10	11	11	11	11	10	10	108
	2024	8	9	8	9	10	8	11	8	7	6	4	4	92
	2025	8	11	6	14	13	10	15	0	0	0	0	0	77

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
口腔内科	2023	10	11	11	11	13	8	11	7	8	10	7	6	113
	2024	9	10	10	12	10	11	10	11	10	11	7	10	121
	2025	11	8	9	12	12	11	10	0	0	0	0	0	73
口腔外科	2023	28	27	33	26	27	17	24	30	22	15	26	25	300
	2024	23	22	29	28	25	26	31	21	21	25	25	28	304
	2025	31	24	26	31	25	23	32	0	0	0	0	0	192
その他歯科	2023	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	2024	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	2025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科 合計	2023	553	518	601	527	611	508	560	560	575	555	542	589	6,699
	2024	588	628	534	630	608	563	625	614	594	607	580	632	7,203
	2025	628	600	577	665	573	626	619	0	0	0	0	0	4,288
歯科 合計	2023	38	38	44	37	40	25	36	37	30	25	33	31	414
	2024	32	32	39	40	35	37	41	33	31	36	32	38	426
	2025	42	32	35	43	37	34	42	0	0	0	0	0	265

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医科歯科合計	2023	591	556	645	564	651	533	596	597	605	580	575	620	7,113
	2024	620	660	573	670	643	600	666	647	625	643	612	670	7,629
	2025	670	632	612	708	610	660	661	0	0	0	0	0	4,553

時間差 2 時間以上

資料1-4

■ 時間差4時間以上

手術日	実施診療科1	手術 予定時間	手術所要 時間(1回目)	時間差	率 (%)	確定術式1
2025/9/1	心臓血管外科	5:00	9:09	4:09	83	大動脈瘤切除術（腹部大動脈）（分枝血管の再建を伴う）
2025/9/10	心臓血管外科	4:00	6:27	2:27	61	上行大動脈瘤切除術 その他のもの
2025/9/11	産科婦人科	4:00	6:05	2:05	52	子宮全摘術
2025/9/12	脳神経外科	6:00	8:08	2:08	36	K169 頭蓋内腫瘍摘出術 2 その他のもの
2025/9/16	心臓血管外科	6:00	14:29	8:29	141	上行び弓部大動脈同時 その他のもの
2025/9/18	消化器外科	6:00	9:10	3:10	53	脾頭部腫瘍切除術（脾頭十二指腸切除術）
2025/9/29	心臓血管外科	4:00	6:00	2:00	50	冠動脈、大動脈バイパス移植術（2 本以上）
2025/10/3	脳神経外科	4:00	6:39	2:39	66	K609 動脈血栓内膜摘出術（C E A）2 内頸動脈
2025/10/3	食乳甲外科	10:00	12:04	2:04	21	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）
2025/10/6	耳鼻咽喉科	10:00	14:25	4:25	44	喉頭下咽頭悪性腫瘍手術
2025/10/8	呼吸器外科	3:30	7:57	4:27	127	ロボット支援胸腔鏡下肺切除術（入院料含む）
2025/10/9	循環器内科	1:00	3:09	2:09	215	TAVI
2025/10/14	産科婦人科	2:30	4:34	2:04	83	腹腔鏡下子宮筋腫核出術
2025/10/14	消化器外科	3:30	5:33	2:03	59	ロボット支援下腓体尾部切除術
2025/10/16	小児科	3:00	6:02	3:02	101	心臓カテーテル検査
2025/10/16	消化器外科	1:30	3:53	2:23	159	腹腔鏡下胆嚢摘出術
2025/10/17	脳神経外科	6:00	10:11	4:11	70	K169 頭蓋内腫瘍摘出術 2 その他のもの
2025/10/20	心臓血管外科	4:30	7:34	3:04	68	大動脈瘤切除術（腹部大動脈）（分枝血管の再建を伴う）
2025/10/21	産科婦人科	3:30	5:56	2:26	70	子宮全摘術
2025/10/27	耳鼻咽喉科	12:00	14:12	2:12	18	気管切開術

前月比	9 月	10 月
2 時間以上	7 件	13 件
4 時間以上	2 件	3 件

■100%以上/ ■150%以上/ ■200%以上

手術日	実施 診療科1	手術 予定時間	手術所要時 (1回目)	時間差	率 (%)	確定術式1
2025/9/1	心臓血管外科	5:00	9:09	4:09	83	大動脈瘤切除術（腹部大動脈）（分枝血管の再建を伴う）
2025/9/1	整形外科	1:30	2:43	1:13	81	硬膜修復術
2025/9/1	眼科	0:30	0:45	0:15	50	眼瞼挙筋前転法
2025/9/1	眼科	1:00	2:11	1:11	118	硝子体茎顕微鏡下離断術（その他）
2025/9/2	産科婦人科	0:15	0:34	0:19	127	子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療
2025/9/3	整形外科	1:30	2:37	1:07	74	内視鏡下ヘルニア摘出術（P E D）経椎間孔
2025/9/3	食乳甲外科	1:00	1:50	0:50	83	乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩郭清を伴わないもの）
2025/9/5	眼科	0:30	0:48	0:18	60	緑内障手術 4 緑内障治療用インプラント挿入術
2025/9/9	産科婦人科	1:00	2:07	1:07	112	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）
2025/9/9	産科婦人科	1:00	1:37	0:37	62	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）
2025/9/10	心臓血管外科	4:00	6:27	2:27	61	上行大動脈瘤切除術 その他のもの
2025/9/11	消化器外科	1:30	2:34	1:04	71	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）
2025/9/11	産科婦人科	4:00	6:05	2:05	52	子宮全摘術
2025/9/12	眼科	0:30	0:46	0:16	53	涙囊鼻腔吻合術
2025/9/12	脳神経外科	2:00	3:53	1:53	94	K180 頭蓋骨形成手術 2 硬膜形成を伴うもの
2025/9/16	産科婦人科	3:30	5:25	1:55	55	ロボット支援腹腔鏡下子宮全摘術（入院料含む）
2025/9/16	心臓血管外科	6:00	14:29	8:29	141	上行び弓部大動脈同時 その他のもの
2025/9/17	整形外科	1:00	1:42	0:42	70	左距踵癒合部切除
2025/9/17	眼科	1:30	2:29	0:59	66	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの（片側）
2025/9/18	消化器外科	6:00	9:10	3:10	53	膵頭部腫瘍切除術（膵頭十二指腸切除術）
2025/9/18	産科婦人科	1:00	2:15	1:15	125	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）
2025/9/18	眼科	0:45	1:22	0:37	82	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの（片側）
2025/9/19	泌尿器科	1:00	1:36	0:36	60	経尿道的尿路結石除去術 1 レーザーによるもの
2025/9/19	眼科	1:00	1:36	0:36	60	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの（片側）
2025/9/19	眼科	0:45	1:41	0:56	124	緑内障手術 4 緑内障治療用インプラント挿入術
2025/9/25	形成外科	2:00	3:09	1:09	58	皮膚悪性腫瘍切除術（単純切除）：病巣部のみ切除
2025/9/25	産科婦人科	2:30	4:07	1:37	65	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2025/9/26	泌尿器科	1:00	1:59	0:59	98	腹壁ヘルニア修復術
2025/9/29	呼吸器外科	3:00	4:50	1:50	61	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 2 区域切除
2025/9/29	心臓血管外科	4:00	6:00	2:00	50	冠動脈、大動脈バイパス移植術（2本以上）
2025/10/1	整形外科	1:30	2:21	0:51	57	内視鏡下ヘルニア摘出術（P E D）経椎間孔
2025/10/2	産科婦人科	1:00	1:58	0:58	97	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）
2025/10/3	脳神経外科	4:00	6:39	2:39	66	K609 動脈血拴内膜摘出術（C E A）2 内頸動脈
2025/10/6	呼吸器外科	2:00	3:15	1:15	63	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 1 部分切除
2025/10/8	呼吸器外科	3:30	7:57	4:27	127	ロボット支援胸腔鏡下肺切除術（入院料含む）
2025/10/9	消化器外科	2:00	3:07	1:07	56	腹腔鏡内視鏡合同手術
2025/10/9	循環器内科	1:00	3:09	2:09	215	TAVI
2025/10/10	産科婦人科	2:00	3:47	1:47	89	子宮全摘術
2025/10/14	産科婦人科	2:30	4:34	2:04	83	腹腔鏡下子宮筋腫核出術
2025/10/14	眼科	1:30	2:31	1:01	68	硝子体茎顕微鏡下離断術（網膜付着組織を含むもの）
2025/10/14	消化器外科	3:30	5:33	2:03	59	ロボット支援下膵体尾部切除術
2025/10/14	産科婦人科	0:30	0:50	0:20	67	子宮頸部（腔部）切除術
2025/10/15	泌尿器科	1:00	1:37	0:37	62	腔閉鎖術
2025/10/16	小児科	3:00	6:02	3:02	101	心臓カテーテル検査
2025/10/16	消化器外科	1:30	3:53	2:23	159	腹腔鏡下胆嚢摘出術
2025/10/17	脳神経外科	6:00	10:11	4:11	70	K169 頭蓋内腫瘍摘出術 2 その他のもの
2025/10/17	小児外科	1:00	2:17	1:17	128	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）
2025/10/20	心臓血管外科	4:30	7:34	3:04	68	大動脈瘤切除術（腹部大動脈）（分枝血管の再建を伴う）
2025/10/21	産科婦人科	3:30	5:56	2:26	70	子宮全摘術
2025/10/23	眼科	0:30	0:55	0:25	83	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの（片側）
2025/10/23	消化器外科	1:30	3:18	1:48	120	胆嚢摘除術（開腹）
2025/10/24	整形外科	2:00	3:10	1:10	58	椎弓切除術（腰椎）
2025/10/24	整形外科	1:00	2:02	1:02	103	脱臼整復
2025/10/24	眼科	1:00	1:43	0:43	72	硝子体茎顕微鏡下離断術（その他）
2025/10/27	泌尿器科	1:00	2:00	1:00	100	経尿道的尿路結石除去術 1 レーザーによるもの
2025/10/28	産科婦人科	2:30	3:59	1:29	59	子宮筋腫核出術（腹式）
2025/10/29	眼科	1:30	2:52	1:22	91	角膜・強膜縫合術
2025/10/30	産科婦人科	2:30	4:11	1:41	67	腹腔鏡下子宮筋腫核出術
2025/10/30	産科婦人科	1:00	1:32	0:32	53	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡によるもの）
2025/10/30	産科婦人科	2:30	4:05	1:35	63	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
2025/10/31	眼科	0:30	1:17	0:47	157	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの（片側）
2025/10/31	泌尿器科	1:00	2:21	1:21	135	尿管カテーテル法（ファイバースコープによるもの）（両側）
2025/10/31	泌尿器科	1:00	2:02	1:02	103	膀胱悪性腫瘍手術 6 経尿道的手術 イ電解質溶液利用

前月比	9 月	10 月
50%以上延長	30 件	33 件
100%以上延長	6 件	11 件
150%以上延長	0 件	3 件
200%以上延長	0 件	1 件

令和7年10月31日

病院情報システム利用者 各位

病院情報センター部長
若 田 好 史

病院情報システム更新に伴う年末のシステム停止について（通知）

平素は病院情報システムの運用にご協力を賜り御礼申し上げます。

令和8年1月の病院情報システム更新について、現システムから新システムへの切り替えに伴う年末のシステム停止日時が下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 内 容：病院情報システム切り替え
2. 日 時：令和7年12月29日（月）16時 ～ 令和7年12月30日（火）16時
3. 影 響：部門システムを含め、すべての病院情報システムが利用できなくなります
4. 対 応：病院情報システムの利用停止中は、紙運用や電話連絡で対応して下さい

※ 端末入替スケジュールやシステム停止中の紙運用の詳細は、決定次第通知いたします。

以上

システム更新に伴う 手術オーダー停止時の 全身麻酔手術の運用

システム停止期間
2025年12月29日16時～12月30日16時

2025年11月 手術部

術前

連絡先

麻酔科監督/当直PHS：公用携帯0338
看護（手術部）リーダー：公用携帯0613

診療科医師

- 手術が決定すれば麻酔科監督PHS、手術部リーダー看護師PHSへ連絡
- 「手術連絡票」「手術申し込み及び通知書」に必要事項を記載し、手術部へ持ってくる（状況によっては患者入室時でも可）。
- 「手術・検査指示書」に必要事項を記載し、病棟看護師に渡す。

麻酔科

- 診療科医師から手術の連絡を受ければ、病棟へ術前回診を行い、麻酔同意書を取得。「手術・検査指示書」に必要事項を記載し、病棟看護師に渡す。

手術部看護師

- 診療科医師から手術の連絡を受ければ、口頭での指示または「手術連絡票」「手術申し込み及び通知書」の内容に沿って直ちに手術の準備を行う。

術中

診療科医師

- 術中、術後レントゲン撮影が必要となった場合は、撮影指示録に必要事項を記入する。

麻酔科

- 紙の「麻酔記録用紙」に記録を行う。
- 事前に診療科で輸血の申し込みがされていれば輸血部に連絡して血液を上げてもらう。
- 術中新たに輸血をオーダーする場合は「輸血検査依頼・報告伝票」「血液製剤請求・出庫伝票」を記載しクロス血と一緒に輸血部に送る。
- 生化学、凝固など、血液検査が必要となった場合、検査依頼伝票と一緒に検体を緊急検査室に持っていく。（結果は紙媒体）

手術部看護師

- 紙の「手術患者看護記録」に記録を行う。

術後

診療科医師

- 「手術申し込み及び通知書」に確定術式など必要事項を記載する。
- システム稼働後、手術オーダー、レントゲン撮影等、オーダー停止期間中に生じたオーダーを入力する。

麻酔科

- 「手術申し込み及び通知書」に麻酔方法など必要事項を記載する。
- 「手術患者看護記録」に酸素流量など術後指示を記載する。
- 術中追加で行った輸血オーダーがあればシステム復旧後にオーダーと実施入力を行う。
- システム稼働後に術中の麻酔記録の入力を行う。

手術部看護師

- 「手術申し込み及び通知書」に必要事項を記載する
- 複写になっている「手術患者看護記録」の写しを病棟看護師に渡し、申し送りを行う。
- 「手術申し込み及び通知書」の写しを事務に提出し料金化する。
- 術中輸血をした場合、システム復旧後に輸血の副作用入力を行う。
- システム稼働後に術中の看護記録の入力を行う。

手術連絡票

※必要事項を必ず記入の上、手術申込及び通知書と共に提出のこと

10			手術日		年	月	日	輸 血	血液型		型
患者氏名 生年月日 年 月 日 歳 性別 男・女 診療科 科 主治医 病棟 階 執刀医			手術予定時間		時間		分		新鮮血	() cc	(予約 済)
			手術希望時刻		全人血					() パック	
			身長		cm	体重	kg		赤血球濃厚液	() パック	
			既往症		新鮮凍結人血漿					() パック	
								血小板	() パック		
								その他	()		
感 染 症	Wa ()		TB菌 ()		ATL ()		緑膿菌 ()		HIV ()		MRSA ()
	HCV ()		HBs抗原 ()		Hbe抗原 ()						
	抗体 ()		抗体 ()								

病名	麻酔	ME機器
術式	準備薬剤	
部位	体位固定具	業者依頼器材材料
体位	器材 (基本)	
コメント		
記入欄		

医師は太枠内に必ず記入し、急患の場合は朱書。手術連絡票と共に提出のこと。

術前診断			執刀者			担当医			麻酔医			輸血歴 有・無							
予定術式			助 手 助 手 助 手			手術予定時間						妊産歴 有・無							
						時 分 ～ 時 分													
						時 分 ～ 時 分													
：(腰部)；(仙骨部) 球後 浸潤 静麻 上、下肢伝導 迷もう 局麻 その他 450007 450008 450014 450001 ① 450012 ② 450013 450000 442077 ()									感 染 症										
									MRSA		HCV	HBS	なし						
臥位(全麻))～(		分離換気(全麻))～(		側臥位(全麻))～(		麻酔困難症例)～(		腰椎麻酔		硬膜外(胸部)		硬膜外(腰部)		サドルブロック		静脈麻酔		伝達麻酔	
仙骨麻酔		神経ブロック (その他)		神経ブロック (厚生労働大臣の認めるもの)		心臓手術(人工心肺))～(		心臓手術 (人工心肺・体位造))～(		高頻度換気)～(		精神電気けいれん療法 麻酔科医が行った場合		N ₂ O ℓ		SeVo Des ml		O ₂ : ~ :	
式				入 室 時刻		退 室 時刻		リカバリー 退室時刻		時間区分		手術加算区分							
										J1 時間区		腹腔鏡下 胸腔鏡下 セルセーバー 超音波凝固 切開装置		自動縫合器 自動吻合器 肺血栓塞栓症 予防管理料					
				手術時間 時 分 ～ 時 分		麻酔時間 時 分		時間 分		J2 休日		EA 422830							
				外 回 り Ns						J3 深夜		EG HCV、TB患者							
出血量 ml																			

麻 酔		検 査 及 び 監 視		使用数	輸 血		使用数	307301	ネオシネジン	1mg		309711	サヴィオゾール輸液		305407	注射用水大塚薬留水 500ml (ゴム栓)		
200077	笑気ガス () ℓ	601217	呼吸心拍監視				照射血	有	309173	ノルアドレナリン	1mg		300919	ブドウ糖注射液5% 100ml		305407	注射用水大塚薬留水 500ml (底口筒栓)	
								無	307904	ハイドロコートン	500mg		300921	ブドウ糖注射液5% 250ml		235848	アルスロマチック関節手術用電流液 3000ml	
232126	スープレん () ml	602067	呼吸心拍監視 (3時間超) 7日以内		341348	照射赤血球液-LR 140ml(1単位)			304692	アトロピン硫酸塩	0.5mg		300916	ブドウ糖注射液5% 500ml		234801	オペバードMA眼選液液 500ml	
231457	セトフレン () ml	601228	経皮的動脈血酸素飽和度測定(1日につき)		341349	照射赤血球液-LR 280ml(2単位)			342730	オナダンセトロン注	4mg		308482	ソルラクト輸液		235301	ビーエスエスプラス500ml選液液(瓶)	
410116	酸素吸入 (1日につき)	601229	終末呼気炭酸ガス濃度測定(1日につき)		340890	新鮮凍結血漿-LR 120ml(1単位)			343525	スガマデクス静注液	200mg		341955	アセリオ静注液 1000mlバッグ		235301	ビーエスエスプラス500ml選液液(バッグ)	
549905	() ℓ × () H () M	H 2	精密持続点滴注射 30ml/h 以下		340899	新鮮凍結血漿-LR 240ml(2単位)			307666	ドロレプタン注射液	25mg		309188	メイロン7% 250ml		308482	ソルラクト輸液	
	() ℓ × () H () M	601234	中心静脈圧測定 5回以上		340921	新鮮凍結血漿-LR 480ml(4単位)			302124	生理食塩水	20ml		342728	マンニトールS 300ml		309577	サブラッド血液ろ過用補充液BSG	
	気管内チューブ(全麻時以外)	601230	観血的動脈圧測定(1時間以内)		340165	照射濃厚血小板-LR 200ml(10単位)			305662	注射用蒸留水	20ml			ホルベン輸液6% 500ml		309031	ミオテクター冠血管理注	
	() mm	601231	観血的動脈圧測定(1時間を超えた場合)			貯血式自己血輸血 (液状保存の場合)	ml		307126	生食注シリンジ	10ml			ヴィーエン3G 500ml			オラネジン液1.5%消毒薬アブリケター 10ml	
麻 酔 薬	使用数	601201	UCG (時間 分)			貯血式自己血輸血 (凍結保存の場合)	ml		307127	生食注シリンジ	20ml			フィジオ140 500ml			タリビット眼軟こう	
306529	1%ディプリバン注キット	601245	EEG 8誘導以上 (時間 分)		460010	セルセーバー血 (濃縮及び洗浄によるもの)			341921	生食注シリンジ	50ml			外 用 薬	使用数		造 影 剤	使用数
342433	プロボフォル1% 20ml	601248	体性感覚誘発電位			(回収全血量)	ml		307534	アトニ〇注5単位			200248	洗浄用生食 500ml		309817	オムニパーク350 注 100ml	
308678	ボプスカイン0.25%注 250mg/100ml	K 1	脊髄モニター		460043	セルセーバー血 (濃縮を行うもの)			342291	インジゴカルミン注	20mg		232765	リンデロンVG軟膏		309807	オムニパーク240 注 10ml	
307862	2%カルボカイン 10ml	700010	遠視診断		460041	希釈式自己血			342159	アルボスタジアルファテクス 500μg			231949	パラマイシン軟膏		309836	パラマイシン350 注 100ml	
307858	1%カルボカイン 5ml	710078	遠視診断 (造影剤使用)			注 射 薬	使用数		341433	プロタミン硫酸塩静注 100mg			231481	ソフラチュール (10×10cm)		307586	イオパミロン注370 100ml	
230781	キシロカイン4% 20ml		神経刺激モニター		300028	アクチット 500ml				イノパン0.1%シリンジ			230436	エコリシン眼軟膏 1g		307584	イオパミロン注300 20ml	
304289	0.5%マーカイン		術中異常高血圧		300510	ヴィーエンF 500ml				カベキサートメシル酸塩 500mg			233546	イソジンスクラブ		307847	ウログラフィン注60%	
308785	1%キシロカインポリアンブ 10ml		(プロスタンディン使用)		301692	サヴィオゾール 500ml				塩酸ババペリン 1ml			230448	消毒用エタノール			眼 科	使用数
308787	2%キシロカインポリアンブ 10ml		術中エコー検査			ソルデム1 200ml				アタックスP 25ml			232514	マスキンW		234985	PAヨード点眼洗眼液	
301220	0.5%キシロカインE 20ml	600331 600246 600253	検査セット		302132	生理食塩水 1ℓ				KCL 補正液 20ml			232686	ヨードホルムガーゼ		234322	キシロカイン点眼液4%	
301221	1%キシロカインE 20ml				303780	5%ブドウ糖 500ml				ブドウ糖注射液50% 20ml				オラネジン消毒液1.5%		231840	ネオシネジン点眼液5%	
342018	ロクロニウム 50mg	600229	血糖検査 (グルコース)			ニカルジピン 2mg				ブドウ糖注射液5% 20ml			234138	滅菌グリセリン		233838	ペノキシル点眼液0.4%	
341734	スキサメトニウム 100mg	610692	喉頭生検術			ニカルジピン 10mg			300917	ブドウ糖注射液5% 20ml			236103	オリーブ油		230141	アトロピン点眼液1%	
302252	ソセゴン 15mg		脊髄誘発電位測定等加算		300805	塩酸エフェドリン 5ml				デキサート注射液 1.65mg			231949	パラマイシン軟膏		235645	サンピロ点眼液2%	
307837	ドルミカム 10mg		(歯・腎臓・腎性・心動脈瘤又は食道)		304074	ヘパリンナトリウム 5ml				デキサート注射液 3.3mg			232513	マスキンRエタノール液0.5				
370010	オーラ注産科用カートリッジ 1.8ml		(甲状腺又は副甲状腺の手術)		304247	ボスミン 1ml							200241	ステリクロンW液0.5%		230861	滅菌グリセリン	ml
	イソゾール 500mg		硬膜外麻酔併施加算		341442	オノアクト 50mg		病棟待参		点 滴 薬	使用数	235855	エゴソエタ75.9~84.1v% エタノール			230624	オキシフル	ml
	0.5%ボプスカイン 10ml		(腰部・頭胸部・仙骨部)		306651	カルチコール8.5%			305410	生食 500ml		236794	ボビドンヨード外用液10%			232401	0.1%ボスミン	ml
	0.75%ロピバカイン塩酸液 150mg/20ml		神経ブロック併施加算		340122	ボスミン注 1mg			300909	生食 100ml		235286	滅菌ハイポアルコール					
	4%キシロカイン		(厚生労働大臣が定める患者)		370113	ナロキン 0.2mg			308859	ソルデム1 200ml		235148	イソジンフィールド液10%		手術部長	中 診 係	外来入院担当	
	シタネスト・オクタレブシシ 1.8ml		(厚生労働大臣が定める患者以外の患者)		308578	ロピオン 50mg			340379	ピカネイト輸液 500ml		235885	アドレナリン液ボスミン外用液0.1%					
	スカンドネスト 1.8ml		体性感覚誘発電位 (SEP)		341086	ヘパリンナトリウム 5000単位			309864	フィジオ140 500ml		305409	洗浄用生食 500ml					
	0.5%高比重マーカイン		聴性誘発反応検査 (ABR)		307690	プリンペラン 10mg			342022	キシロカイン2% 500ml		308618	生理食塩液 2000ml					
	アネレム																	
	ジアゼパム				370022	キシロカイン2%												

注、手術予定時間は充分に取ること。また開始時間は申込みの予定時間とする。

再校

手術・検査指示書

出力日時:

患者確認サイン欄

主治医	麻酔科医	病棟外来 看護師	放射線部 看護師	手術部 看護師
外来・入院				
病棟				
性別				

I D 番号	
フリガナ	
患者氏名	
生年月日	

血液型	A B O 型		感染症	
	R h 型			

血液使用予定	☐ T&S	☐ 自己血	☐ MAP	☐ FFP	☐ PC	☐ その他()
予定術式						
予定麻酔						

		指示医	確認者	実施者
麻酔科医 (主治医) 指示欄	☐ 入室時間 ☐ タイムフォロー 月 日 時 分 前投薬 時間: 時 分 薬品: ☐ 筋注 ☐ 混筋注 ☐ 経口			
	食事 月 日 時 分より絶食 月 日 時 分まで水分可()			
	その他 ()			
	剃毛 除毛 清拭 その他			
主治医 指示欄	造影剤アレルギー ☐ 無 ☐ 有 () 抗生剤テスト ☐ 無 ☐ 有 () 下剤・浣腸			
	留置物 ☐ 胃管 (挿入日 / 部位 Fr) ☐ 尿道カテーテル (挿入日 / 部位 Fr) ☐ CVライン (挿入日 / 部位 G) ☐ 末梢ライン (挿入日 / 部位 G) ☐ その他 ()			
	持参物 ☐ 薬剤 () ☐ その他 ()			
	術後病棟 ☐ 集学治療病棟 () ☐ NICU ☐ 一般病棟 (病棟 階) ☐ 外来 (科)			
	その他の指示 ()			
	最終食事 月 日 時 分()			
	最終水分 月 日 時 分(ml)			
	前投薬施行前バイタルサイン 体温 ℃ 脈拍 /分 血圧 / mmHg			
その他特記事項				

システム更新に伴う 手術オーダー停止時の 全身麻酔手術の運用

システム停止期間
2025年12月29日16時～12月30日16時

中央放射線部編

2025年11月 手術部

術前

連絡先

麻酔科監督/当直PHS：公用携帯89-0338

アンギオ担当看護師：内縁PHS83-5857

診療科医師

- 手術が決定すれば麻酔科監督PHS、アンギオ担当看護師PHSへ連絡
- 「手術連絡票」「手術申し込み及び通知書」「検査指示書」「撮影指示録・照射録」に必要事項を記載し、放射線部へ持ってくる（状況によっては患者入室時でも可）。

麻酔科

- 診療科医師から手術の連絡を受ければ、病棟へ術前回診を行い、麻酔同意書を取得。「手術・検査指示書」に必要事項を記載し、病棟看護師に渡す。

放射線部看護師

- 診療科医師から手術の連絡を受ければ、口頭での指示または「手術連絡票」「手術申し込み及び通知書」「検査指示書」の内容に沿って直ちに手術の準備を行う。

放射線技師

- 「撮影指示録・照射録」を受け取り、検査記録簿および撮影機器等に患者情報を登録する。

術中

診療科医師

- 検査・治療手技を行う。

麻酔科

- 紙の「麻酔記録用紙」に記録を行う。
※麻酔記録用紙は手術部から持っていく。

放射線部看護師

- 紙の「放射線部患者看護記録」に記録を行う。

放射線技師

- 手技中に使用した使用材料（SPDシール）を撮影指示録・照射録に貼付ける。

術後

診療科医師

- 「手術申し込み及び通知書」に確定術式など必要事項を記載する
- システム稼働後、手術オーダー、画像オーダー等、オーダー停止期間中に生じたオーダーを入力する。

麻酔科

- 「手術申し込み及び通知書」に麻酔方法など必要事項を記載する。
- 「放射線部患者看護記録」に酸素流量など術後指示を記載する。
- 術中追加で行った輸血オーダーがあればシステム復旧後にオーダーと実施入力を行う。
- システム稼働後に術中の麻酔記録の入力を行う。

放射線部看護師

- 「手術申し込み及び通知書」に必要事項を記載する
- 複写になっている「放射線部患者看護記録」の写しを病棟看護師に渡し、申し送りを行う。
- 「手術申し込み及び通知書」の写しを事務に提出し料金化する。
- 術中輸血をした場合、システム復旧後に輸血の副作用入力を行う。
- システム稼働後に術中の看護記録の入力を行う。

放射線技師

- 依頼医に撮影指示録・照射録のコピーを送付し画像オーダー入力を依頼する。
- 撮影指示録・照射録のコピーを受け取ったら画像オーダーを確認し、画像データとの紐づけを行う。

参考

- ・通常は放射線部GAIAでカテーテル室の看護記録を行なっている。
- ・追記：病院情報システム停止時のハイブリッド手術室利用について（案）
 - ①ハイブリッド手術室を利用するには手術部への申込みと放射線部への申し込みの両方を行う必要があります。
 - ②通常：HIS 画像オーダー：血管造影に04. ハイブリッド手術室の予約枠がありますので、予定時刻等を仮予約します。
 - ③システム停止時は紙運用で申し込んでください。

手術時間表(列) 2025年10月27日(月)

全麻症例:25件 局麻症例:5件 列未割付:0件 列割当:30件 部屋未割

16時間	0	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	00:00
手術枠01			15 麻酔科依頼 呼吸器外科 ロボット支援胸腔鏡下肺切除術(入院料含む) 執: 助: 麻:					14 麻酔科依頼 食乳甲外科 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩郭清を伴わないもの) 執: 助: 麻:			E-6階 病棟 T.F: 14:00 - 17:00							機器:
手術枠02			2 麻酔科依頼 食乳甲外科 E-6階 ICU 09:00 - 22:00 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部、内視鏡手術支援) 執: 助: 麻:															機器: 電気メス(FT-10)2台 SPRY-PHIL エアシール
手術枠03			9 麻酔科依頼 耳鼻咽喉科 W-8階 ICU 09:00 - 22:00 気管切開術、下顎骨悪性腫瘍手術 執: 助: 麻:															機器: ハーモニック フォーカス ポーンソー 神経刺激装置 電
手術枠04			3 麻酔科依頼 耳鼻咽喉科 試験的経気管切開術、内耳腔内 執: 助: 麻:	4 麻酔科依頼 耳鼻咽喉科 78歳 女性 鼓室形成術 執: 助: 麻:				W-8階 病棟 T.F: 12:00 - 17:00										機器: ORBEYE VISA0 NIMI
手術枠05	男性 W-1階		6 麻酔科依頼 泌尿器科 男性 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 内視鏡手術用 執: 助: 麻:	3 麻酔科依頼 泌尿器科 男性 集学 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 内視鏡手術用支援機器を 執: 助: 麻:				W-8階 集学 5 麻酔科依頼 心臓血管外科 男性 再開胸止血 執: 助: 麻:										
手術枠06			5 麻酔科依頼 泌尿器科 W-2階 集学... 08:45 - 16:15 腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術 執: 助: 麻:								12 麻酔科依頼 消化器外科 W-7階 集学... 17:00 - 急性汎発性腹膜炎手術 執: 助: 麻:							
手術枠07			7 麻酔科依頼 心臓血管外科 E-ICU 09:00 - 16:00 冠動脈、大動脈バイパス移植術(2本以上) 執: 助: 麻:															機器:
手術枠08			14 麻酔科依頼 心臓血管外科 W-4階 ステントグラフト内挿術(腹部大動脈) 執: 助: 麻:					6 局所浸透麻酔 整形外科 E-8階 病棟 末梢神経 末梢神経焼灼術 執: 助: 麻:										
手術枠09			1B 1B 硝子体茎 硝子体茎摘出 執: 助: 麻:					麻酔科依頼 耳鼻咽喉科 W-8階 T.F: 16:00 - 20:00 内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術) 鼻骨骨折整復固定術 執: 助: 麻:										
手術枠10			10 麻酔科依頼 呼吸器外科 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 2区域切除 執: 助: 麻:	8 修正電気けいれん療法 執: 助: 麻:				8 麻酔科依頼 精神科神経科 E-2階 T.F: 15:00 - 16:30 女性 修正電気けいれん療法 執: 助: 麻:										
手術枠11			1A 麻酔科依頼 食乳甲 乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの) 執: 助: 麻:	8 麻酔科依頼 食乳甲外科 E-6階 病棟 乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの) 執: 助: 麻:							T.F: 12:20 - 15:20							機器:
手術枠12			12 歯麻(鎮静) 口腔外科 インプラント材植立(1次手術) 執: 助: 麻:	12 局所浸透麻酔 口腔外科 女性 外来 インプラント材植立(1次手術) 執: 助: 麻:														機器: オッゼ
手術枠13			13 麻酔科依頼 産科婦人科 帝王切開術(緊急帝王切開術) 執: 助: 麻:	10 麻酔科依頼 泌尿器科 W-2階 T.F: 15:00 - 17:00 経尿道的尿道結石除去術(レーザーによるもの) 執: 助: 麻:														
手術枠14																		
放射線部																		

令和7年〇月〇日

各診療科長
各病棟医長 殿

手術部長
滝沢 宏光

手術入室時間調整にかかる協力依頼について

平素より円滑な手術部運営にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。
先日、手術部にて緊急手術の部屋が確保できなかった事例が発生し、詳細は以下のとおりです。

【事例の内容】

2025年11月13日14時24分、胎児機能不全、胎盤早期剥離の可能性を否定できないため、産婦人科医師より手術部へ超緊急帝王切開の申し込みあり。同時刻帯の手術部の空室状況は、1室が退室したところで、その他は全室使用していた。そのため、超緊急帝王切開に対応できる手術室がなく、急遽分娩室での帝王切開の方針となった。14時24分に看護師2名と麻酔科医師が分娩室へ向かい、14時35分に麻酔開始、14時36分には手術開始となった。双胎で第一子に発育不全がありGCUに入室となるが、概ね経過良好であったため、後日、母児ともに退院された。

【事例の要因】

- ・手術室は14室あり、通常12列の運用（同時に施行可能な手術は12例）となっている。
- ・手術部では、超緊急帝王切開用に1室確保して手術の運営を行っている。
- ・事例日は、週間予定の時点で13列と通常よりも多い列で対応していた。
- ・事例日は、朝より帝王切開や急性汎発性腹膜炎など、生命に関わる緊急手術の受け入れが多数あり、超緊急帝王切開用の手術室の確保が困難であった。
- ・事例日は14時頃の時点で退室間際の手術室があり、超緊急帝王切開用に1室確保予定としていたが、部屋準備が整う前に申し込みがあり、受け入れが間に合わなかった。

上記事例から、手術部より手術入室時間調整に関して、以下のようにご協力をお願いいたします。

手術件数が増加しており、それらに対応するために週間予定の調整時点でかなりの過密なスケジュールになっています。加えて、生命に関わる緊急手術を受け入れると、予定手術の入室が予定より遅れる可能性があることをご了承ください。

これまでも手術前日や当日に諸事情（外来や外勤、会議、出張など）のため、入室時間変更依頼が各診療科より頻回にありました。手術当日に諸事情の予定がある場合は、あらかじめ手術オーダーにその旨を入力していただくと、週間予定調節の際に配慮して調整いたします。

手術部の円滑な運営にご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

【本件照会先】

手術部師長 藤本 理恵子
(PHS : 0538)

手術部、集中治療病棟、放射線部（血管造影室）の関係

2021.7.16 手術部

経緯

2018年に緊急呼出しシステム更新の検討

2021年7月中央放射線部でインシデント

←PHSで麻酔監督係に応援依頼

←より迅速確実に緊急呼出しできるシステムが必要

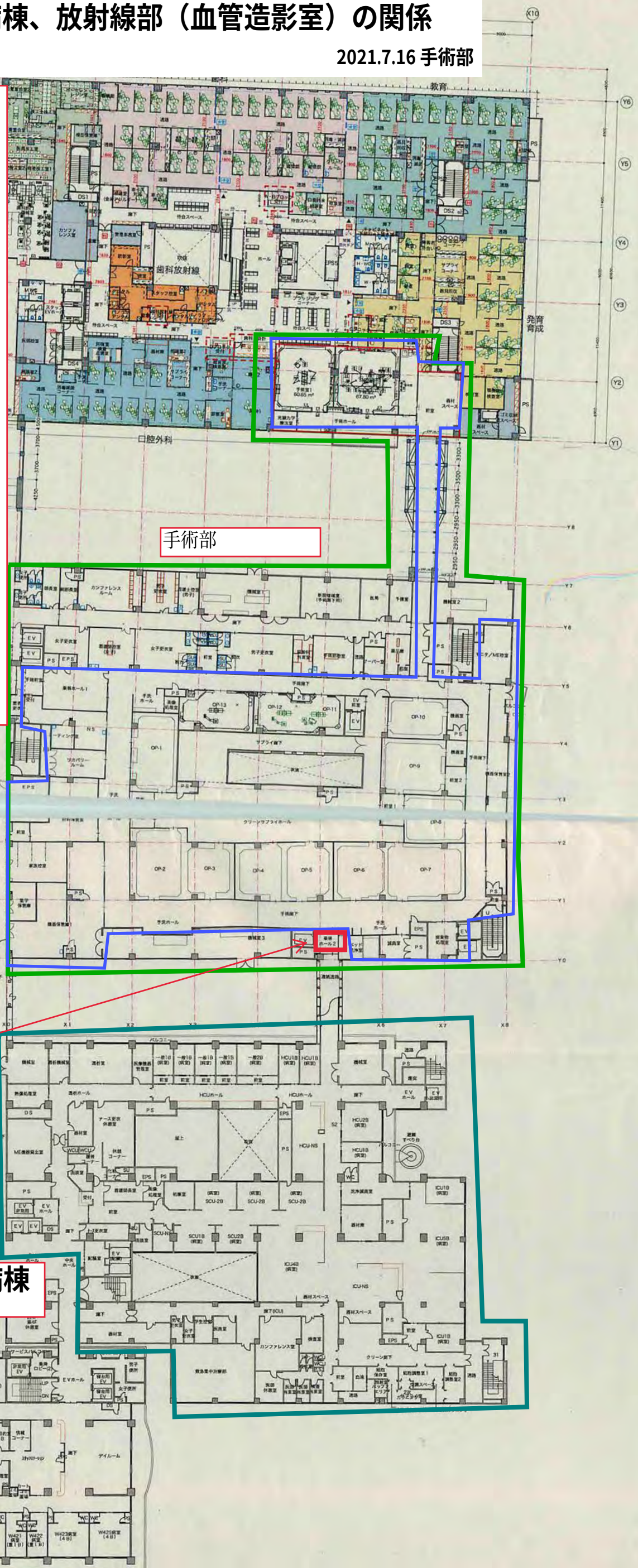
手術部：中央診療棟4階：（薄い緑で囲まれた部分）

集学治療病棟：東病棟4階（濃い緑で囲まれた部分）

連結通路を通して手術部から移動、手術衣で移動可能

血管撮影室：中央診療棟2階（下オレンジ色で囲まれた部分）

移動にエレベーターが必要、心臓カテーテル検査、血管内治療が可能、手術衣で移動可能



血管撮影室

放射線部：血管撮影室; 2階

エレベーター

45m

集学治療病棟

手術部緊急呼び出しシステム設置の手術部連絡協議会資料

令和 3 年 11 月手術部連絡協議会

①手術部緊急呼び出しシステム設置予定について

富山副部長から、手術部緊急呼び出しシステム設置予定について、資料 1 を基に報告があった。現在のシステムでは、どの部屋で緊急呼び出しをしているのか分からないことが問題となっていた。設置予定のシステムでは、緊急呼び出しをしている部屋のパトランプが回るようになり、ナースステーションなどでは緊急呼び出しをしている部屋がモニターで確認できるようになる。

令和 4 年 3 月手術部連絡協議会

①緊急呼出システムの設置について

緊急事態が発生した際、フロアーの各所に設置した押ボタンを押すことにより、緊急情報を各所に伝達する。

北廊下



ナースステーション



OP12、OP13



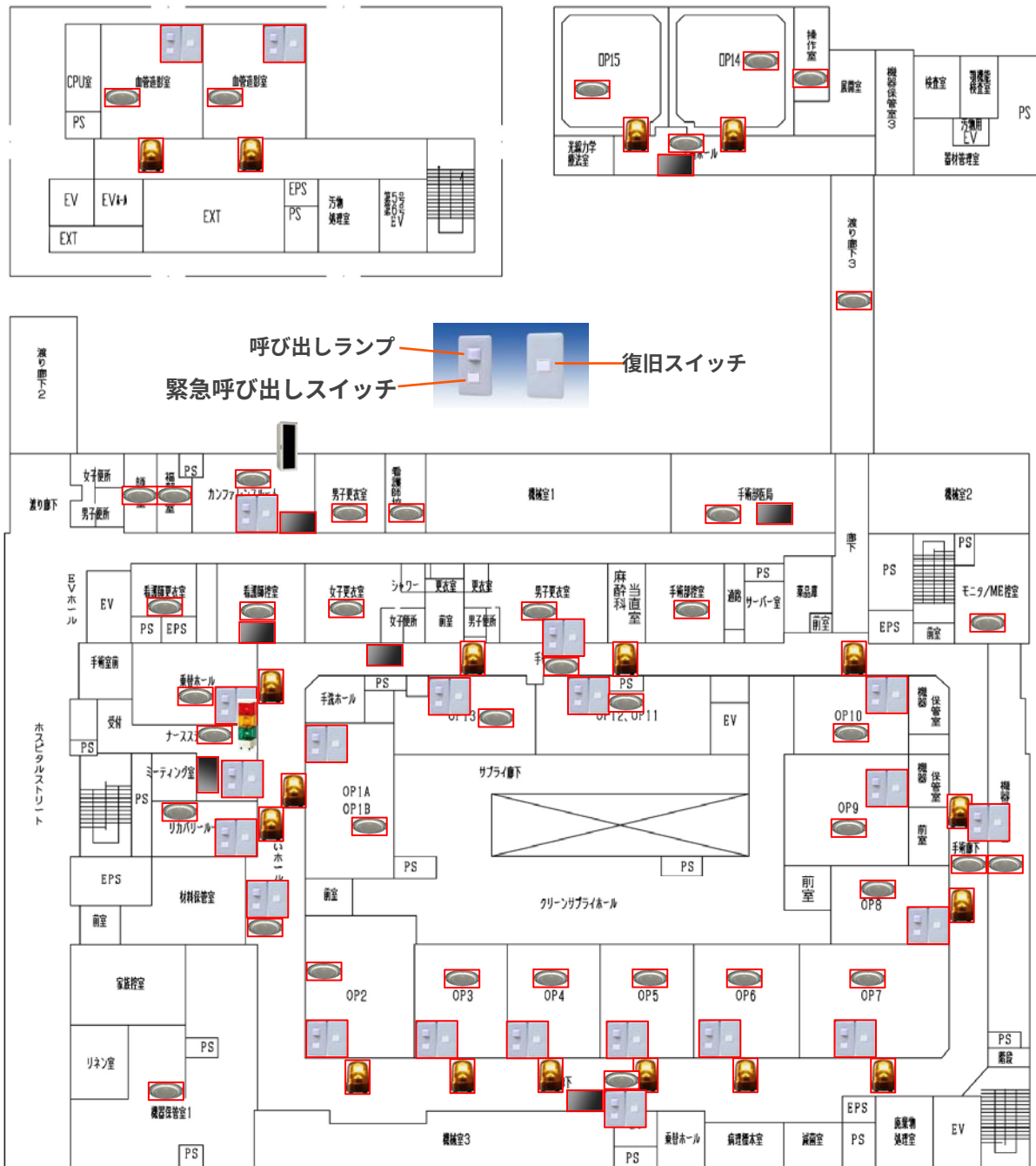
OP12、OP13



南廊下



中央診療棟2階



OP1～OP10



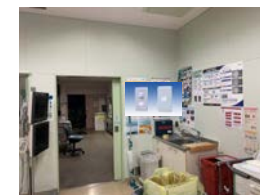
OP14～OP15



OP1～OP15



血管造影室



パトライト



議 事 要 旨

区 分	摘 要
日 時	令和 4 年 3 月 16 日（水）
会 議 名	令和 3 年度 第 6 回手術部連絡協議会
場 所	電子会議室（メール会議）
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	別紙のとおり
陪 席	別紙のとおり

議 事

議題・報告

1.安全対策；感染対策関連；新型コロナウイルス感染症対策について

感染対策関連について報告があった。

- ①オミクロン株の感染拡大に伴い、気管挿管・抜管時 N95 マスク・フェイスシールドの装着などを含め、感染対策を 2022 年 1 月中旬に再開した。

2.手術部機器管理：バーチカルカーセル（クリーンサプライホールにある機器保管装置）改修に伴う手術制限について

手術部機器管理について報告があった。

- ①3 月 19 日（土）、20 日（日）、21 日（月：休日）に行う。
- ②院内救急以外の緊急手術を制限する。ただし、産婦人科の母体搬送については、緊急性が高いので通常通り全例受け入れて、適宜帝王切開術等対応する。

3.手術部機器管理：手術部内の機器保管場所の不足に伴う、手術機器の廃棄・移動の検討について

手術部機器管理について報告があった。

- ① 各科個別に機器の廃棄・移動について相談予定。

4. 設備管理：緊急呼出システムの設置について

- ①緊急事態が発生した際、フロアの各所に設置した押ボタンを押すことにより、緊急情報を各所に伝達するシステム。緊急時には、放送による場所の通知や表示モニタに該当箇所を表示し緊急箇所の場所を通達する。また、該当場所に設置のパトライトを点灯させ、場所の特定を行う。

- ②3 月中に工事終了し、4 月から稼働見込み。

5.手術部運営：稼働状況について

稼働状況について報告があった。

- ①資料は別途送付済み。
- ②昨年度と比較して、4 月から 2 月までで 390 件増加した。

【次回開催予定：令和 4 年 5 月 18 日（水）18：00～日亜ホール（White 小）】

徳島大学病院手術部安全対策マニュアル

2025.11.18

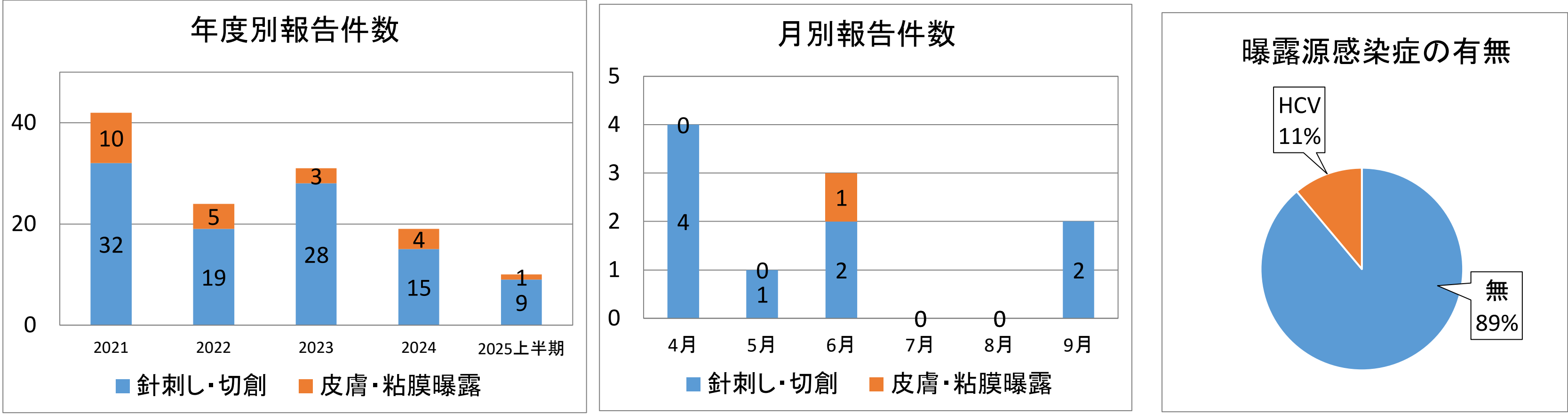
目次

1. 総論	・・・ 2
1.1. 事故・インシデント発生後の対応	
1.2. 緊急時のコミュニケーション	
1.3. 緊急事態手順	
2. WHO手術安全チェックリスト	・・・ 7
3. 手術患者の誤認防止	・・・ 10
4. 手術部位の誤認防止	・・・ 12
5. 入室時間の誤認防止	・・・ 16
6. 手術体位による神経・循環・皮膚障害の防止	・・・ 18
7. 異物遺残防止	・・・ 21
8. 輸血関連	・・・ 29
9. 大量出血	・・・ 31
10. 医薬品安全	・・・ 35
11. 体内遺残留置物防止	・・・ 37
12. 組織の紛失予防	・・・ 38
13. 術式及び器材内容変更方法	・・・ 39

保管場所: HIS＞ALL共有＞手術部＞徳島大学病院手術部安全対策マニュアル

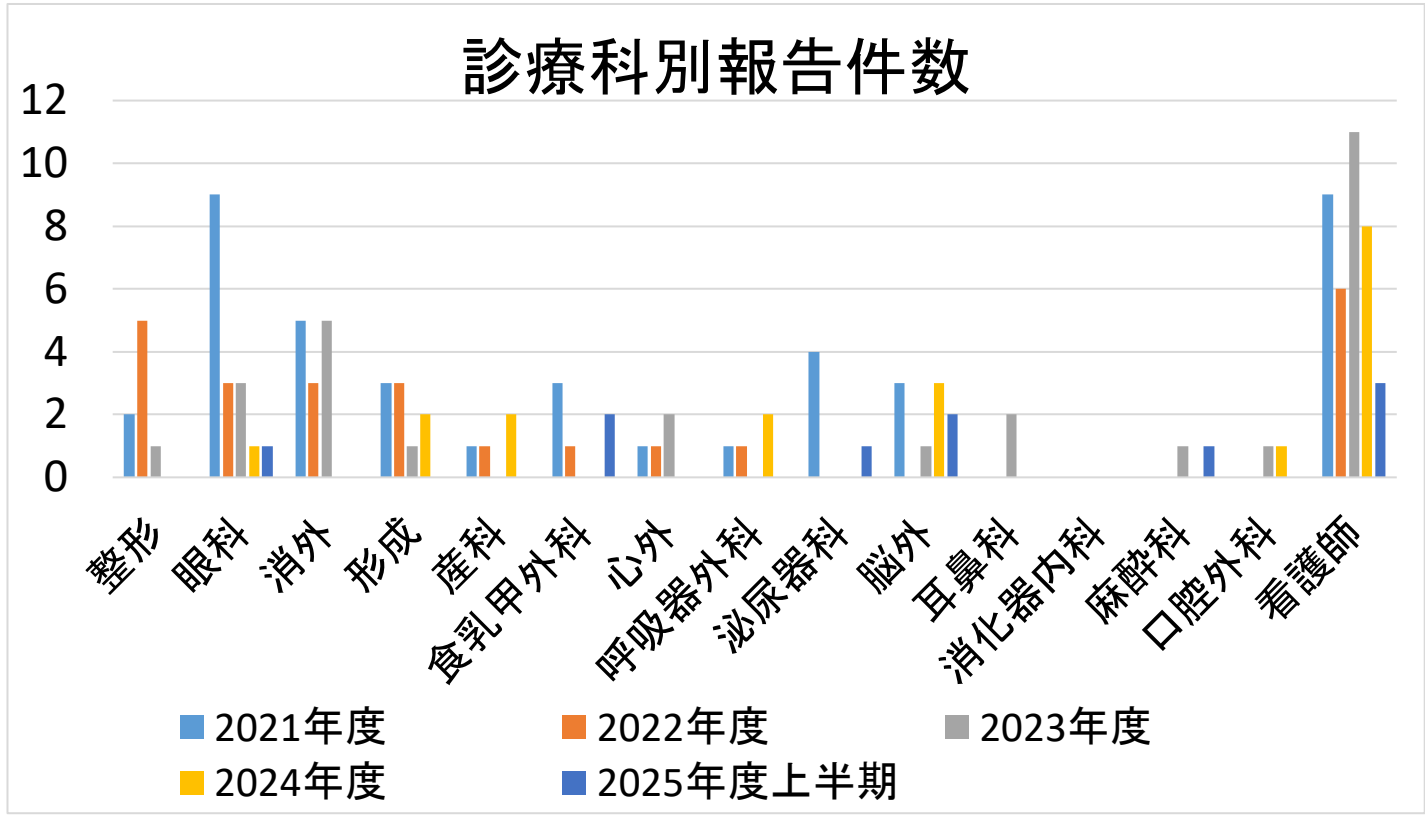
2025年度上半期 針刺し・切創、皮膚・粘膜曝露報告まとめ(手術部)

1.発生状況



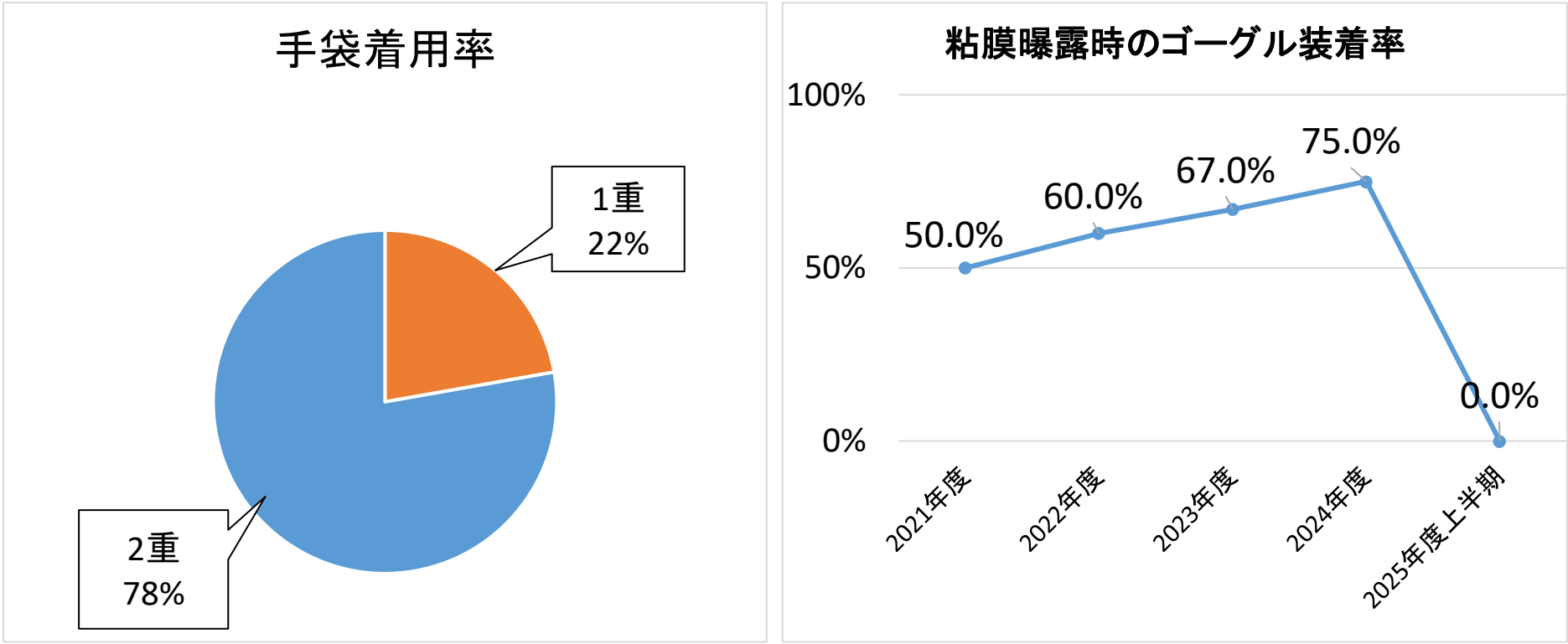
2025年度上半期の手術部発生件数は、針刺し・切創9件、皮膚粘膜曝露1件であった。月別報告件数では、4月・6月に多く7月・8月は0件であった。曝露源の感染症は、HCV陽性が1件あった。

2.針刺し・切創、粘膜・皮膚曝露診療科別報告件数



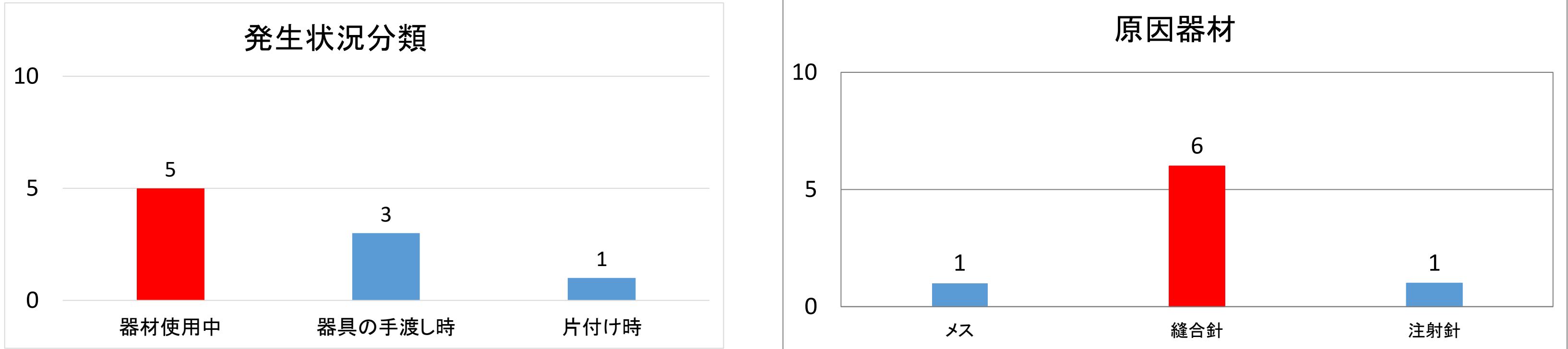
診療科別報告件数では、脳神経外科・食乳甲外科から2件、眼科・泌尿器科・麻酔科からそれぞれ1件の報告があった。看護師は3件であった。

3.個人防護具装着率



手袋着用率は100%であった。粘膜曝露は1件で、不意に曝露した事例でありゴーグルは装着できていなかった。

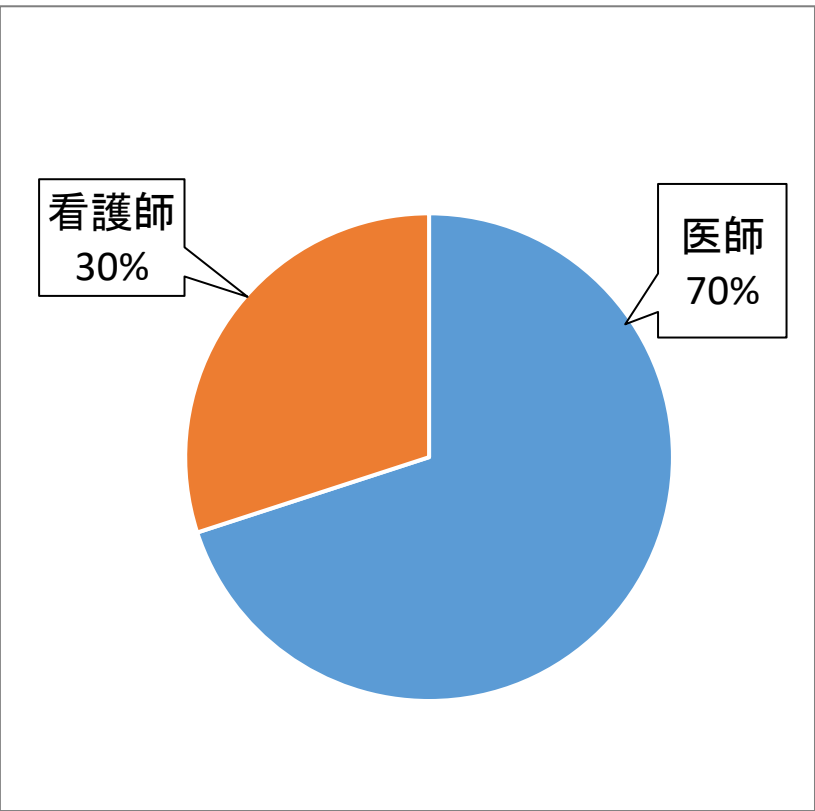
4.発生状況分類と原因器材別報告数



針刺し・切創の発生状況は器材使用中が5件と最も多かった。

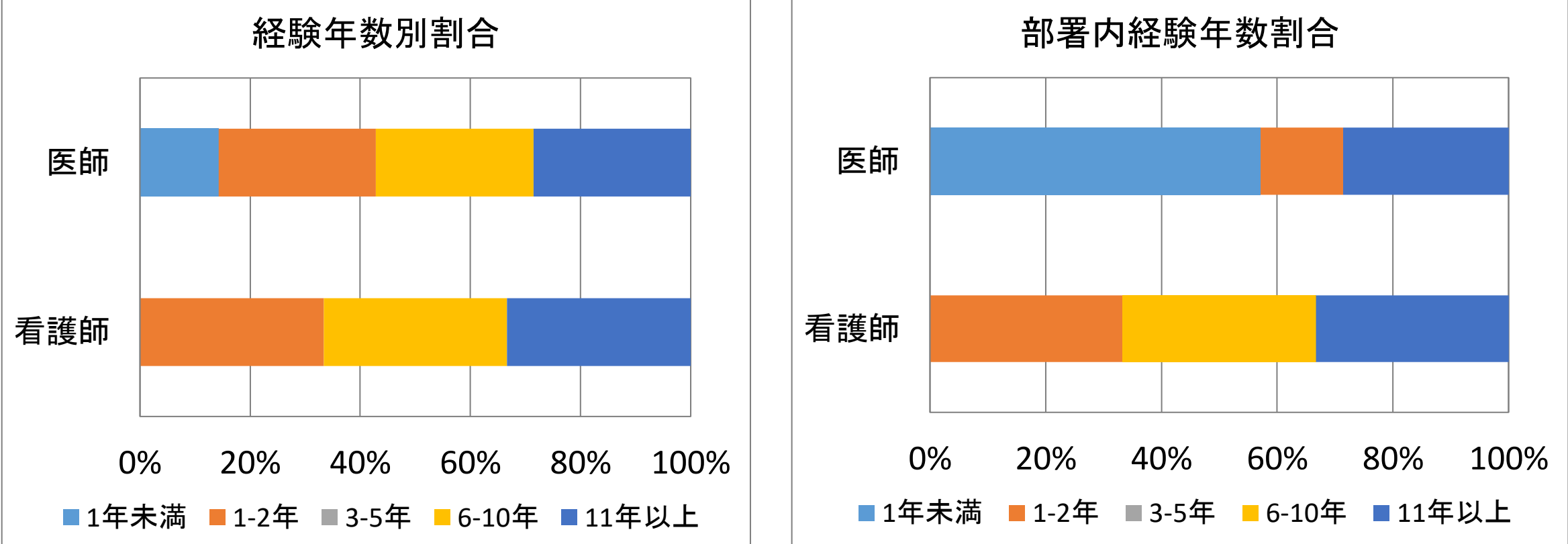
原因器材は縫合針が6件と最も多かった。

5.職種別報告件数割合



職種別報告件数割合は、医師70%（7件）、看護師が30%（3件）だった。

6.経験年数別割合



経験年数別割合では、昨年度は医師は3年未満が50%を占めていたが、今期は6年目以上のスタッフが多かった。部署内経験年数では、医師は7件中4件が1年未満であった。

7.考察・まとめ

2025年度の発生件数は、針刺し・切創9件、皮膚粘膜曝露1件で例年と大きな変化はなかった。針刺し・切創の原因器材は縫合針が最も多く、器材使用中や受け渡し時に発生していた。若手医師や部署経験年数の浅い医師による発生が多く、慣れない環境での周囲の状況確認や相手とのコミュニケーション等に、注意することが重要である。粘膜曝露では、不意に発生した事例であり、ゴーグルが着用できていなかった。手術室に入る時は、必ずゴーグルを装着することを徹底する必要がある。

8.今後の対策

- ・事後の聞き取り面談を継続し、当事者とともに再発予防策を検討する。
- ・手術室内ではフェイスシールドやゴーグルを必ず装着し、手術終了まで適切な装着を継続するよう徹底する。
- ・鋭利器材使用中のコミュニケーションの強化を図る。